

結核を診断する ポイントについて知ろう！

東京都では、毎年約 1200 人の方が新たに結核を発病し、新登録患者の半数以上を高齢者が占めている状況です。高齢者の結核は、咳・痰などの特徴的な症状が出にくいいため、発見が遅れ、感染拡大につながる場合があります。

結核治療において早期発見・早期治療は、感染拡大防止や治療効果の発揮、合併症を防ぐために重要です。そこで早期発見、早期治療につなげるため、結核を診断するポイント等について講演会を開催します。

◆講師

公益財団法人 結核予防会 結核研究所 対策支援部 企画・医学科科長

呼吸器内科 平尾 晋 先生

◆講師略歴

2000 年 3 月 杏林大学医学部医学科卒業

2000 年 5 月 杏林大学第一内科入局

2006 年 12 月 英国リバプール大学熱帯医学校卒業（熱帯医学修士取得）

2009 年 3 月 杏林大学大学院医学研究科内科系内科学Ⅰ卒業（博士（医学）取得）

2011 年 10 月 公益財団法人結核予防会結核研究所 臨床・疫学部 医員

2014 年 7 月 同 国際協力・結核国際情報センター 国際研修科長

2018 年 1 月 同 対策支援部 企画・医学科科長

現在に至る

◆講演日時：令和8年1月21日（水）18：30～20：00

◆対象：日野市・多摩市・稲城市の医療機関に従事する医師および医療関係者

◆講義内容：結核の基礎知識、診断のポイント

◆受講方法：オンライン（teams）

◆申込方法 **令和8年1月14日（水）までに下記二次元バーコードよりお申し込みください**



※南多摩保健所 HP からも
お申し込みいただけます



南多摩保健所
健康づくりキャラクター みなみん

◆お問い合わせ先◆

南多摩保健所 保健対策課 感染症対策担当 大塚 中村 吉原 ☎042-371-7661